

討論

議案第 14 号 工事請負契約の変更契約の締結について

反対討論

今回の契約期間の変更は、昨年夏の長雨により地下水位が上昇し、3カ月間工事が出来なかつたためとの説明だが、水位が下がった後でも近くの畑にひびが入ったり、電柱が傾くなどで工事が中断したままとなっている。この工事は、地盤の事前調査に問題があったためと思われる。また、汚水管の埋設位置の変更も必要になったとの事で、これは事前の設計にも問題があったと考えられる。今後は、設計工法を変更して工事を実施し、工費については6月議会に提出

2月の議員全員協議会で、原郷上野台線汚水管・雨水管切り直し工事が、掘削作業において土砂の崩壊が著しいことを理由に作業上の安全確保のため、令和2年12月末から工事が中断されているという報告を受けた。土砂崩れの要因が施工業者の問題ではなく、予期しえなかった土質条件によるものであったことから、工期の延長は「汚水管・雨水管切り直し工事」においてははやむを得ない判断だと考える。特に施工業者の立場からすれば、市が発注したとおりの工法で取

されることだが、現在の工費3億6,342万円は、一般競争入札により決まったもので、今度提出される工費は、現在工事を行っている一社との随意契約で決まると思われる。競争の原理が働かず、一般競争入札を実施した場合より高くなる事が懸念される。公費の使用に関しては、最小の経費で最大の効果を上げるという原則があり、それに反することではないかと思う。以上のことから、本議案に反対である。

しかし、根本的な問題として、原郷上野台線をアンダーパスによって接続するという判断をしなければ、このような事態は発生しなかつた。地下を掘る以外に選択肢がない場合を除き、安全性や工事費用の面からアンダーパスは認めるべきではないという考えに基づき、オーバーパスに変更を求め本議案に反対である。

馬場 茂

村川 徳浩

討論

議案第 25 号 令和3年度深谷市一般会計予算

反対討論

本予算には、原郷上野台線整備事業6億2,844万2千円が含まれている。新型コロナウイルス禍において、市は少しでも無駄な支出を少なくする努力が必要で、アンダーパスはオーバーパスに変更するなど見直しをすべきである。このような状況下での方向転換は、たとえ前途多難であっても、多くの市民に理解が得られると考える。これが修正可能な最後のチャンスであると考え、そのことをより多くの市民

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、市民の暮らしや地域経済は大変な状況が続くと思われるので、暮らしを支え、地域経済を支援する施策が求められる。令和3年度一般会計予算は、市税の減少や合併の上乗せ交付税が終了するなかで、6割を占める福祉・教育・消防などの分野に、財政調整基金など40億円や臨時財政対策債30億円を活用し、生活困窮者自立支援や小学校の給食場の建設、防災計画やハザードマップの改訂、多目的

に知って欲しいため、一般会計予算に対し反対である。

消防ポンプ車など、市民の暮らしや安心・安全なまちづくりなど評価できる事業もある。しかし、税金を投入しての民間大手の大型商業施設の誘致など大型事業優先であること。また、中小業者支援や地域経済振興に効果が大きいと評価され熊谷市や寄居町で取り組まれている一般住宅リフォーム助成制度を深谷市はやらないなど、市民の願いが反映されていないなどから令和3年度の当初予算に反対する。

村川 徳浩

鈴木 三男

防災

産業

防災機能強化事業

Q 自主防災組織の全体数と結成の課題は。
A 令和2年度は、自治会数199の中で156防災会となり、前年と比較し4団体増えている。コロナ禍で、組織化が難しい面もあったが、地元の方々に前向きな取組をいただいている。今後、地域防災指導員の拡充も行いながら、結成率の向上につなげていきたい。

消防署資器材管理事業

Q 救急活動のコロナウイルス感染防止対策は。
A 救急隊員及び傷病者やその家族への感染リスクを減らすため、救急活動等に、救急グローブ、N95マスク、感染防止衣の上下、ゴーグルを整備し救急事案に対応している。更に、救急車内や使用資器材の消毒も行っている。救急活動においては、感染しない、させないという意識を持って感染防止の徹底を図っている。

農業地域研修施設等管理事業

Q 例年の予算の3倍強となっているが、内容は。
A 令和元年10月20日をもって廃止した岡部多目的センター解体に係る費用7,710万円を計上したためである。
Q マイナス入札でなく市が解体する理由は。
A 以前から地元の普濟寺自治会より、自治会館の移転場所として要望があったため、マイナス入札ではなく、市で解体することとなった。

産業価値向上事業

Q 電子プレミアム付商品券発行事業の評価と、今後の取組にどう生かしていくのか。
A 地域通貨を、今後、本格的に進める上での土台づくりができた。ネギー取扱店数が600店を上回り、利用者及び店舗の方々にもQRコードを用いた決済について、なれ親しんでいただいたものと考えている。電子的な利用が分かりづらいという声もいただいているため、引き続き使いやすさの改善に努めていく。

3月定例会 議案に対する各議員の賛否 (一部掲載)

【○：賛成 ×：反対】

Table with columns for 会派名 (議員名) and 議案. Rows include items like '市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定' and '令和3年度深谷市一般会計予算'.

※会派名「共産党」は「日本共産党」です。 ※議長は可否同数のみ採決に参加します。